

有機農業～つながりを見つめ直して～

- 9:30 ～ 開場
- 10:00 ～ 10:05 あいさつ
- 10:05 ～ 11:15 映画「100年ごはん」監督挨拶、上映
- 11:15 ～ 12:00 講演「100年単位の仕事、“はじめの、はじめり”」
監督 大林 千菜莢氏
- 12:00 ～ 13:30 オーガニックマーケット(お昼休み)
- 13:00 ～ 13:30 主催者との交流
- 13:30 ～ 13:44 「有機農業について」田中欽二先生
- 13:44 ～ 14:25 映画「生きている土」上映
- 14:25 ～ 15:55 基調講演
「土の元気、野菜の元気、私の元気
～いまこそ菌ちゃん野菜革命を～」
NPO 法人大地といのちの会 理事長 吉田俊道氏
- ～ 16:00 閉会

※おむつ替えや授乳室として幼児室2と和室をご利用いただけます

上映映画

「100年ごはん」

「新しいけど、昔から大切なこと。健全な魂は、健康な食べ物から。健康な食べ物は、健全な土から。」現在の「わたし」が100年後の未来の「あなた」に手紙を綴りながら、「有機の里づくり」の第1歩が描かれる構成のドキュメンタリー映画。現代の「食」として何がほんとうに大切かを考えるきっかけになります。【2013年/日本/65分】



©2013「100年ごはん」製作委員会 株式会社TMエンタテインメント

「生きている土」

枯れ草やわらで堆肥を作って田や畑に還元し、自然の土壌と同じ「生きている土」を作り出す。自然のしくみを上手に再現した須賀一男さんの農業の方法は、私たちの健康の中心となる「食」と「農」の問題を考える手がかりになります。【1982年/日本/41分】



©桜映画社

基調講演

NPO 法人大地といのちの会 理事長 吉田 俊道氏

「土の元気、野菜の元気、私の元気 ～いまこそ菌ちゃん野菜革命を～」

普通は捨ててしまう雑草や生ごみをうまく使うと、土の中の微生物の力によって生命力豊かな「菌ちゃん野菜」が育ちます。

菌ちゃん野菜を育て、いのちの栄養素を逃がさない調理をすることで、子どもたちが劇的に元気になった保育園や小学校が続出中。その、大地の生きる力をつなく目からうろこの食改善とは？

菌ちゃん野菜を育てて食べることは、心と体を健康にするだけではなく、命の循環と共生、私たちと自然とのつながりを実感できるうえに、ごみを減らすこともできるというこづきめ！NPO法人大地といのちの会理事長 吉田俊道さんは全国各地で講演をされており、楽しくてためになると評判です。

【吉田氏プロフィール】長崎市生まれ。九州大学農学部大学院修士課程修了後、長崎県の農業改良普及員に。1996年、県庁を辞め、有機農家として新規参入。1999年、佐世保市を拠点に「大地といのちの会」を結成し、全国に生ごみリサイクル菌ちゃん野菜作りと元気人間作りの旋風を巻き起こしている。2007年、同会が総務大臣表彰(地域振興部門)を受賞。2009年、食育推進ボランティア表彰(内閣府特命担当大臣表彰)。主な著書は「生ごみ先生の元気野菜革命」「お野菜さんありがとう子どもと一緒に元気野菜作り」「いのち輝く元気野菜のみみつ」など。



映画祭 食と農をつなぐ

第5回

11/9日

9:30(開場)～16:00

オーガニックマーケット

【12:00～13:30】

佐賀のこだわり有機野菜や、体に優しいスイーツ、天然酵母の手作りパンなどを販売します。

参加店

- 『げんき畑』
(有機農産物)
- 『さが有機農業推進協議会』
(有機農産物)
- 『古賀農園』
(有機農産物、鳥栖市)
- 『カンブツ屋+cafe 空豆』
(乾物、久留米市)
- 『麦わらぼうし』
(天然酵母のパン、唐津市)
- シエマ『niki』
(動物性原材料不使用の米粉の焼菓子、佐賀市)
- 『旅をする木』
(平飼卵、佐賀市)
- 『タイマーカリフォルニアキッチン』
(有機野菜のお弁当、佐賀市)
- 『NPO 法人大地といのちの会』
(吉田氏書籍販売)